

- 匝瑛市野手弁天池農村公園の木材を利用した公園立看板が腐敗・破損していたため、森林環境譲与税を活用して県産材を用いた木製品の導入を実施した。
- 令和5年度においては、木製の立看板の設置を実施した。
- 今後も、公園に木製品の導入を実施していく予定である。

□ 事業内容

1 木製製品の設置

- 既存の立看板が腐敗・破損していたため、県産材を活用して立看板を設置した。

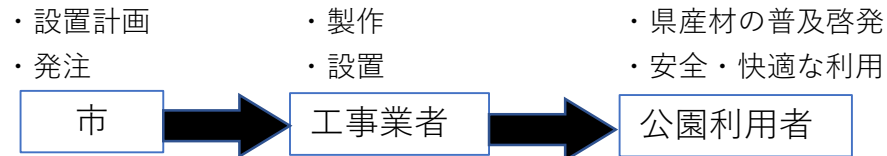
【事業費】 319千円（全額譲与税）

【実績】 立看板 1基



（立看板）

□ 事業スキーム



□ 工夫・留意した点

- 千葉県産木材を活用した立看板を製作・設置することで、公園利用者が木製品に触れる機会を増やすことが出来た。

◇ 基礎データ

①令和5年度譲与試算額	5,548千円
②私有林人工林面積（※1）	555ha
③林野率（※2）	14.6%
④人口（※3）	35,040人
⑤林業就業者数（※4）	1人

※1、2、4：「2020農林業センサス」より、※3：「令和2年国勢調査」より